

## 釜房ダムに2ヶ月連続最大規模の出水!! (台風4号) ～非出水期間中では既往最大～

台風4号により釜房ダム流域では平均183.4mmの雨量が観測され、ダムへの流入量が最大713m<sup>3</sup>/sとなり、非洪水期において最大規模であった先月3日の出水を大幅に上回り、既往最大の出水となりました。

釜房ダムでは最大流入量713m<sup>3</sup>/sの約4割(272m<sup>3</sup>/s)をダムに貯留し、名取川での洪水被害の軽減に役立てました。

5月3日に発生した出水も非出水期間中(10月～6月)での異例な出水でしたが、今回はそれを大幅に上回り、非出水期でのダム管理後第1位、出水期間中を含めても歴代7位の流入量を記録しました。

今回は短期間での強い降雨が予測され、かつ最大規模の流入量が予想されましたが、流量を低減させる操作を行い、最大流入量713m<sup>3</sup>/sに対して約4割にあたる272m<sup>3</sup>/sをダムに貯留し、調節後の流量を441m<sup>3</sup>/s押さえ、名取川への洪水量を低減することが出来ました。

洪水の流下能力が少ない名取川左岸太白区人来田地区において約0.38mの水位低減効果があったと想定されます。

釜房ダムにある雨量観測所での10ヶ年平均(H14～H23)の月別降水量は、5月で114mm、6月では127mmですが、今年は5月で241mm、6月では今回降雨だけでも175mmという結果になっています。

※数値については速報値になります。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

釜房ダム管理所

柴田郡川崎町大字小野字大平山10-6 (TEL: 0224-84-2171)

管理所長

西條 一彦

管理係長

木村 康文

# 下流河川名取川の 人來田地区での効果

仙台市太白区  
人來田地区位置図

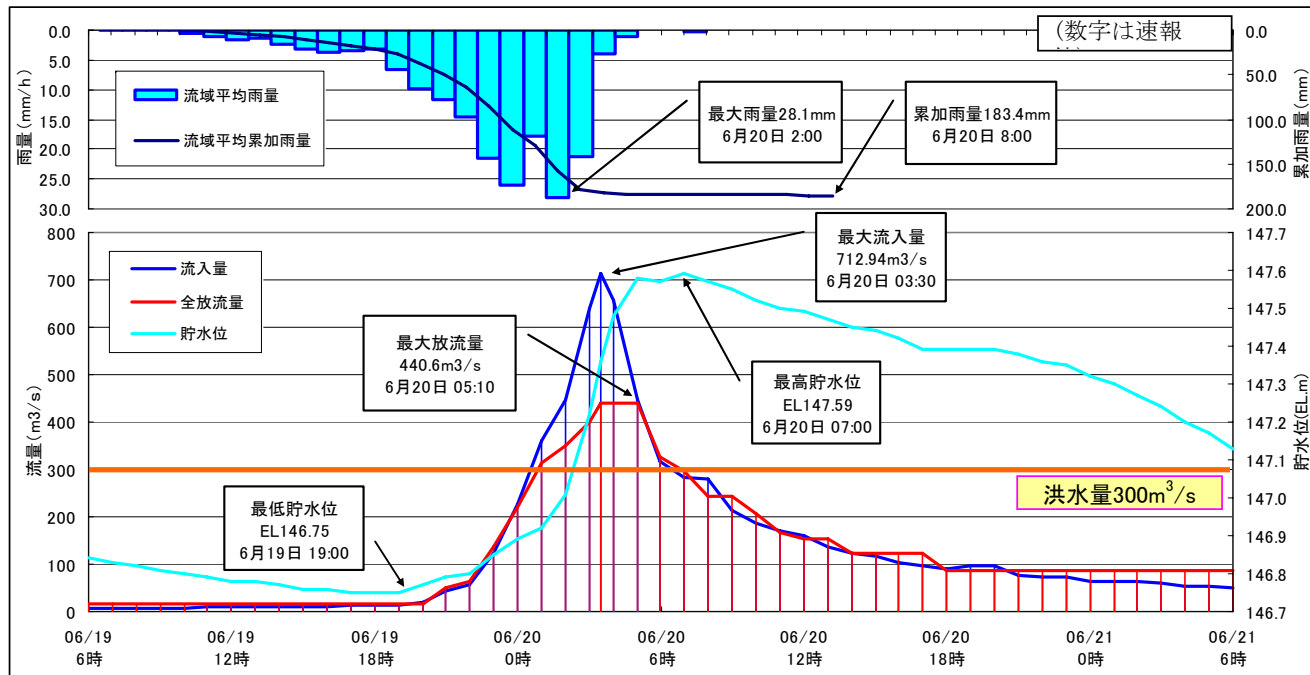


ダムによる浸水低減の想定範囲



釜房ダムの洪水調整効果により、赤枠範囲の浸水を低減したと考えられる。

# 平成24年6月19日～20日の釜房ダム洪水調節状況



現地状況 (6月20日6:00)

